



SMBC  
CONSUMER  
FINANCE

2013年3月期

# 決算説明資料

2012年

4月1日 三井住友フィナンシャルグループの一員(100%完全子会社)に

7月1日 社名を「プロミス」から「SMBCコンシューマーファイナンス」へ



PROMISE(プロミス)のロゴマークを従来デザインから刷新し、サービス・ブランドとして継続使用

※ 本資料に掲載している数値データの詳細は「決算補足資料」をご参照ください。

※ 2013年3月期より、会計監査人による法定監査は、中間監査および年度監査が実施されます。

SMBC コンシューマーファイナンス 株式会社

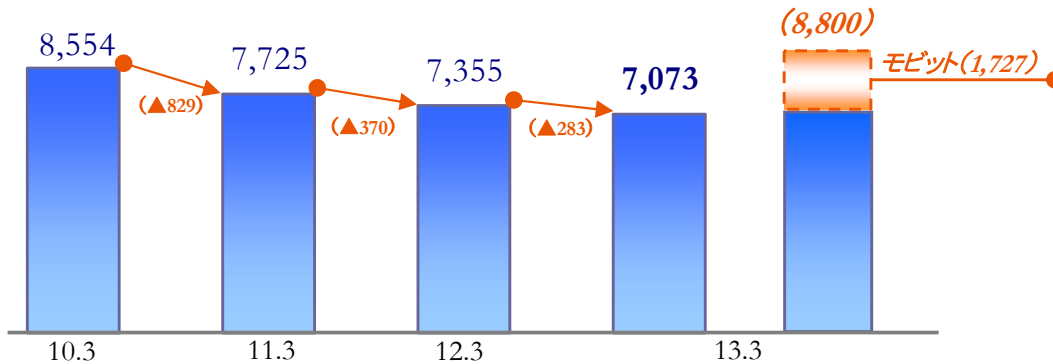
2013年5月15日

## ■ 営業損益(連結)／営業収益 1,870億円、経常利益 518億円、当期純利益 481億円

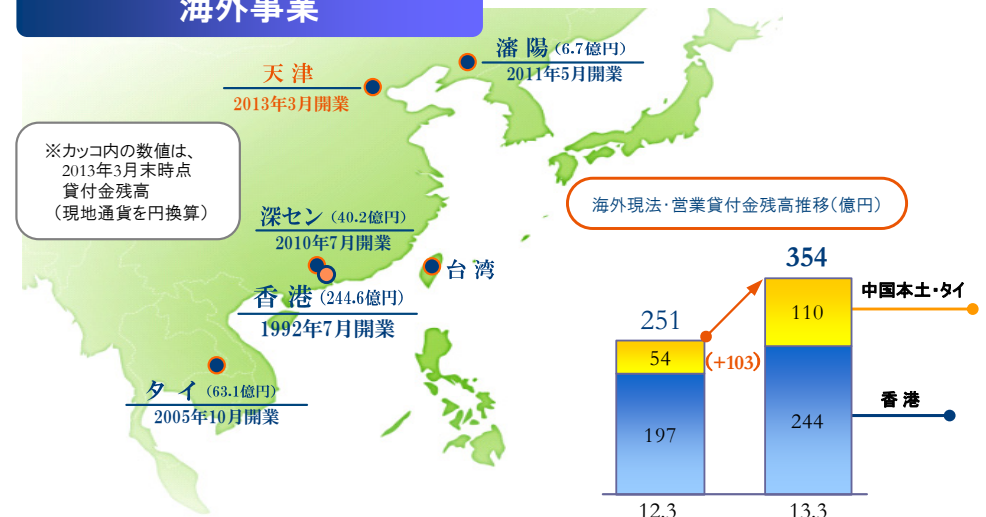
- 金融事業／前年度と比べ、貸付増加・貸倒減少により、営業貸付金残高の減少幅は縮小。モビットのローン事業を取得し、完全子会社化を予定。
- 保証事業／三井住友銀行ほか地域金融機関等向けの無担保ローン保証残高は、6,500億円超へ(前期末比+13.4%)。
- 海外事業／香港をはじめ、タイ、中国本土(深セン・瀋陽)での貸付金残高は順調に拡大。3月より新たに中国本土(天津)で開業。

### 金融事業

単体・営業貸付金残高推移(億円)

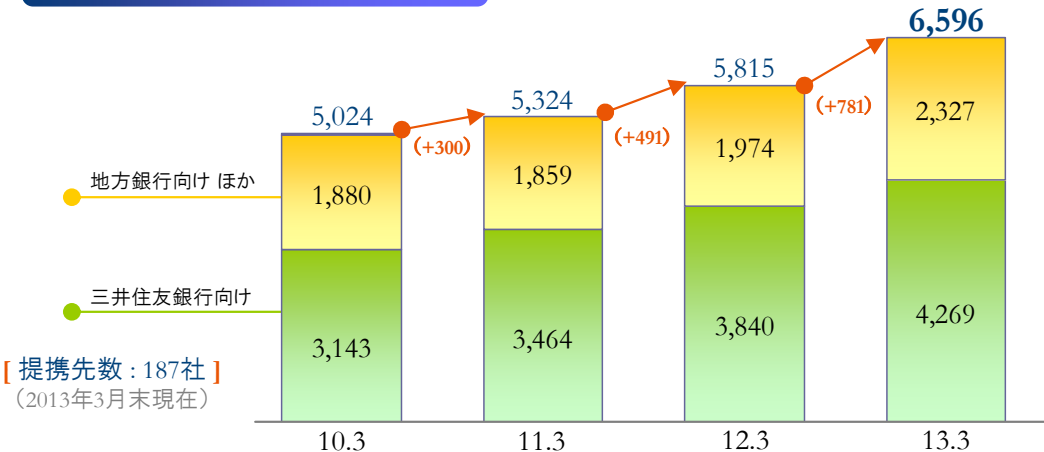


### 海外事業



### 保証事業

保証残高推移(億円)



### セグメント別業績

(百万円)	営業収益		営業利益	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
金融事業	118,556	63.4	31,831	64.6
保証事業	36,812	19.7	11,047	22.4
海外事業	12,035	6.4	3,196	6.5
債権管理事業	19,461	10.4	3,114	6.3

- 営業貸付金利息収入は減少したものの、信用保証収益が堅調に推移。連結営業収益は1,870億円。
- 利息返還費用を主因とし、営業費用は大幅に減少。連結当期純利益は481億円。

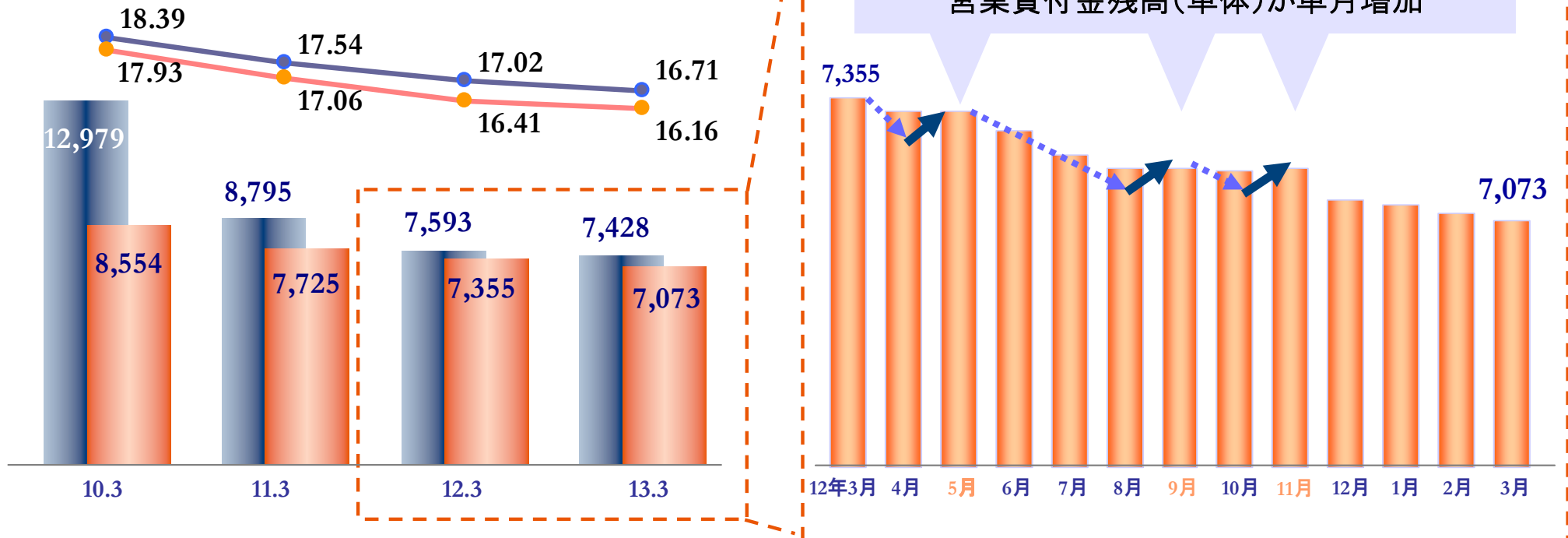
### ▶ 営業損益

(単位:百万円 / %)	連結			単体		
		(前年同期比増減)			(前年同期比増減)	
		増減額	%		増減額	%
営業貸付金残高	742,857	-16,491	-2.2%	707,379	-28,125	-3.8%
保証残高	659,648	78,119	13.4%	659,648	78,119	13.4%
営業収益	187,060	-9,109	-4.6%	164,646	-7,645	-4.4%
営業貸付金利息	125,180	-12,755	-9.2%	116,750	-12,301	-9.5%
信用保証収益	36,219	3,394	10.3%	36,219	3,394	10.3%
その他	25,661	251	1.0%	11,677	1,261	12.1%
営業費用	137,749	-215,051	-61.0%	122,276	-216,706	-63.9%
貸倒費用	37,305	8,951	31.6%	31,547	7,979	33.9%
債務保証費用	12,233	4,090	50.2%	12,233	4,090	50.2%
利息返還費用	—	-240,101	—	—	-240,101	—
その他	88,209	12,006	15.8%	78,494	11,324	16.9%
営業利益	49,311	205,942	—	42,369	209,061	—
経常利益	51,863	207,314	—	43,532	210,544	—
特別利益	1,377	-2,706	-66.3%	2,206	-7,178	-76.5%
特別損失	3,173	-11,736	-78.7%	3,167	-8,856	-73.7%
税引前利益	50,067	216,344	—	42,571	212,223	—
税金費用等(法人税等調整額含む)	1,915	-1,364	-41.6%	38	-1	-2.6%
当期純利益	48,152	217,709	—	42,533	212,224	—

- 営業貸付金残高は減少傾向にあったものが、減少の底打ち感が鮮明に。
- 5月度・9月度・11月度実績は、営業貸付金残高(単体)が前月比で増加。

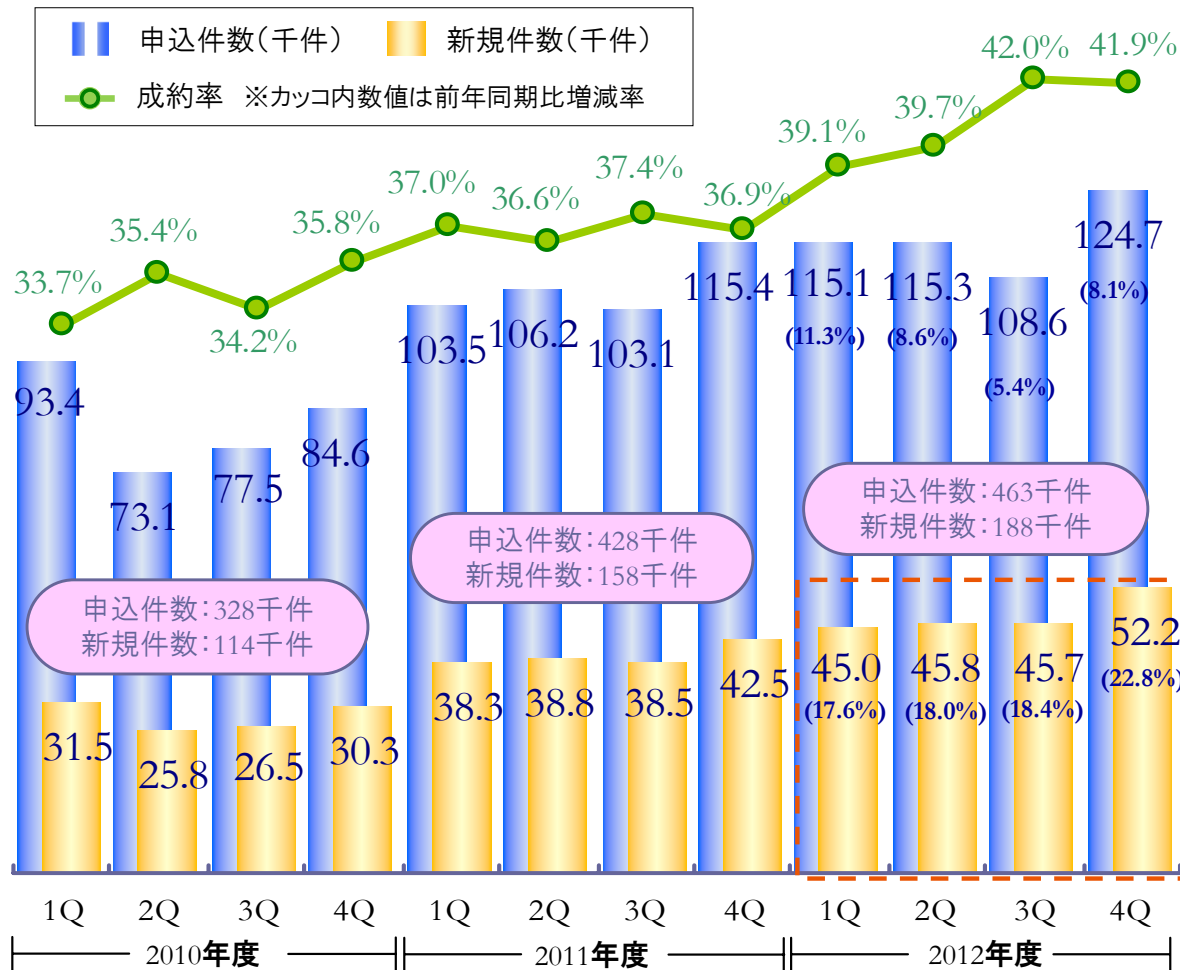
## ▶ 貸付金残高と利回り

■ 連結残高(億円)    ■ 単体残高(億円)  
● 連結利回り(%)    ● 単体利回り(%)

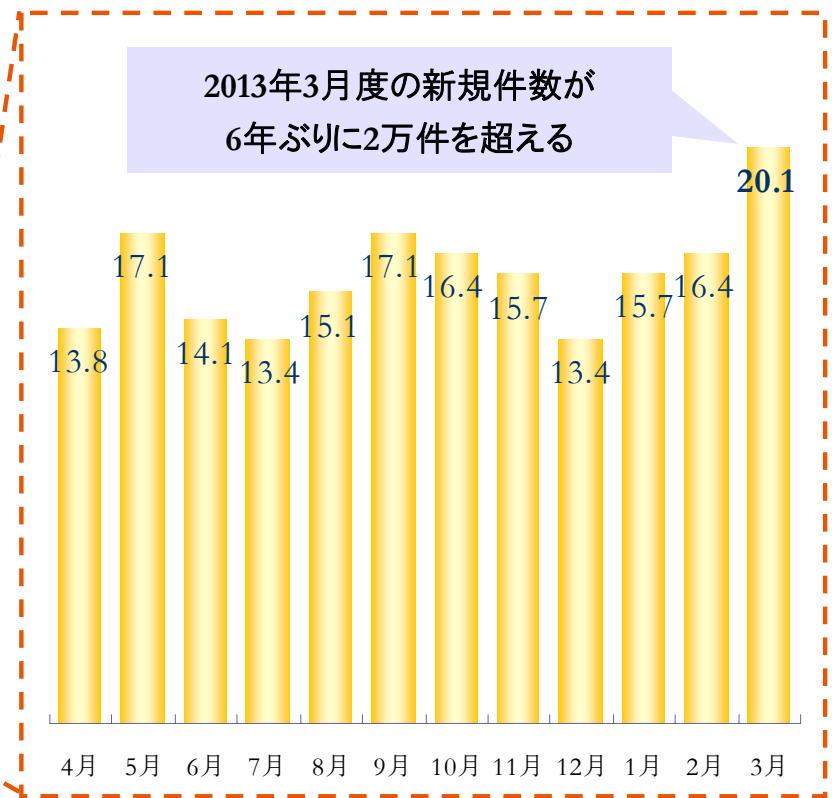


- 社名変更・新VI導入を機に、営業プロモーションを積極化。WEB広告・取引の強化にも引き続き注力。
- 申込件数463千件 (前年同期比:+8.3%)、新規件数188千件 (前年同期比:+19.3%)と順調に増加。

## ▶ 新規件数と成約率



2012年度 月次推移(千件)

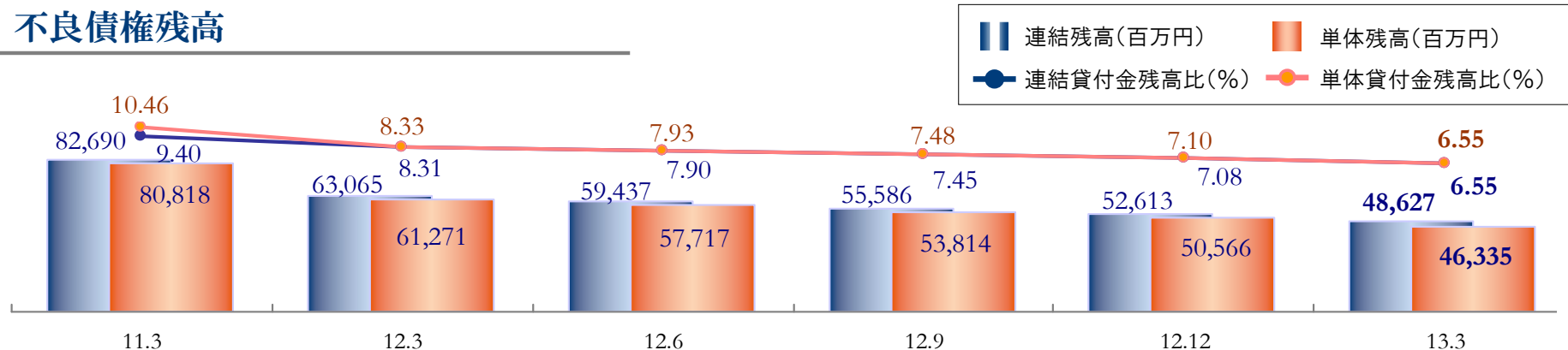


- 債権の良質化が進み、貸倒発生額が減少。連結貸倒発生額は前年同期比-251億円。
- 不良債権残高比率(単体)も6.55%と改善(前期末比: -1.78 pts)。

## ▶ 貸倒引当金

(単位:百万円)	連結				単体			
	2011.3	2012.3	2013.3	前年同期比 増減額	2011.3	2012.3	2013.3	前年同期比 増減額
期首 貸倒引当金残高	114,920	94,015	55,257	-38,758	75,423	85,715	45,737	-39,978
発生額	98,880	66,103	40,915	-25,188	82,111	67,082	36,712	-30,370
繰入額(営業費用)	81,252	27,324	35,083	7,759	67,282	22,539	29,410	6,871
その他	3,276	20	5,663	5,643	25,121	4,564	4,982	418
期末 貸倒引当金残高	94,015	55,257	55,089	-168	85,715	45,737	43,418	-2,319
営業貸付金残高(単体・無担保)に関わる貸倒引当率 ※割賦債権・求償債権に関わる貸倒引当金は除く					8.81%	4.94%	4.29%	

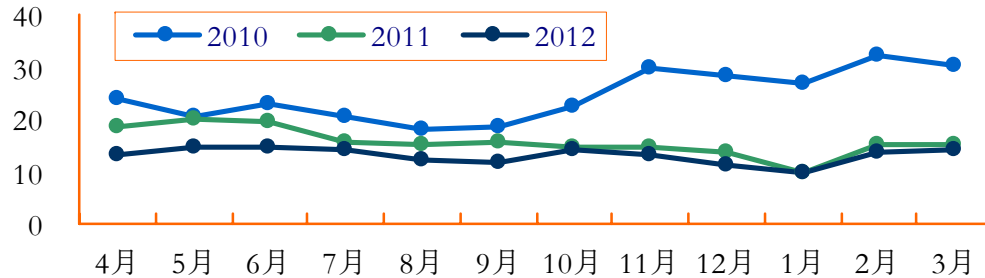
## ▶ 不良債権残高



- 取引履歴開示請求および利息返還請求は、前年度比で減少トレンドが継続しているが、足元は横ばい状況。
- 利息返還損失引当金は、3月末時点で2,033億円。

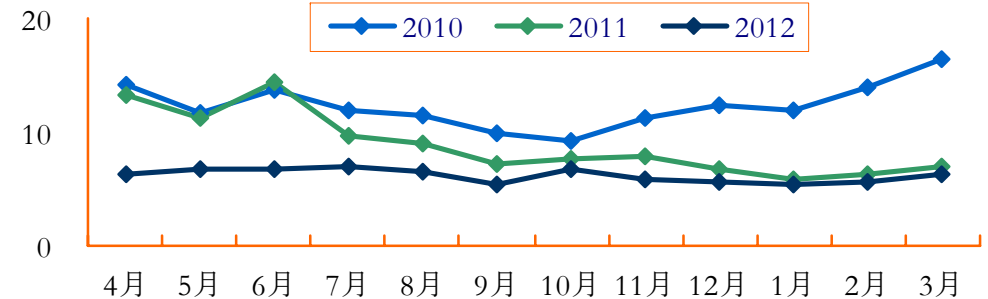
## ▶ 利息返還推移

取引履歴開示請求件数(千件)



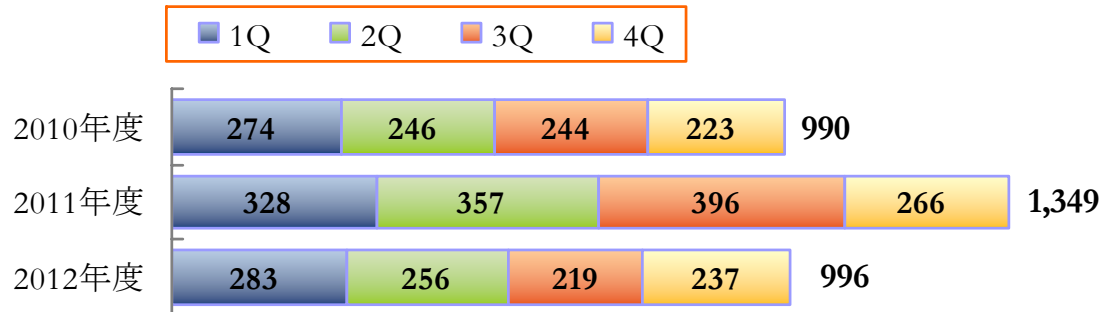
2010年度	23.8	20.3	22.7	20.3	18.0	18.6	22.4	29.9	28.2	26.6	32.2	30.2
2011年度	18.3	20.2	19.6	15.6	15.3	15.7	14.7	14.8	13.6	10.0	15.3	15.2
2012年度	13.3	14.6	14.7	14.3	12.0	11.8	14.3	13.2	11.4	9.6	13.8	14.0

利息返還請求件数(千件)



2010年度	14.2	11.6	13.8	12.0	11.4	9.9	9.3	11.2	12.3	11.8	14.0	16.4
2011年度	13.3	11.2	14.3	9.7	8.9	7.3	7.7	7.8	6.8	5.9	6.4	7.0
2012年度	6.3	6.8	6.7	7.0	6.6	5.3	6.7	5.8	5.7	5.4	5.7	6.4

キャッシュアウト3ヶ月累計(億円)



利息返還損失引当金(億円)

